

北海道知事 様

令和〇年 〇月 〇日

奨学のための給付金（家計急変）受給申請書

奨学のための給付金（高校生等奨学給付金）の受給を申請します。

| | | | | | | | |
|---|---|---------|-------------------------------|----------------|------------|--|--|
| ふりがな | ほつかい たろう | 申請者住所 | 〒060-8588 札幌市中央区北〇条西〇丁目〇一〇 | | | | |
| 申請者氏名 | 北海 太郎 | 連絡先（自宅） | 011-231-4111 | | | | |
| 連絡先（携帯） | - | | | | | | |
| 高校生等との関係 (〇を付けてください) | 親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他() | | | | | | |
| ふりがな | ほつかい いちろう | 生年月日 | 昭和 | 17年10月1日 | | | |
| 氏名 | 北海 一郎 | 平成 | | | | | |
| 学校名 | 〇〇高等学校 | 普通 | 2年 | 通信制以外・通信制 | | | |
| 学校所在地 | 札幌市〇〇区〇〇条〇〇△△丁目〇一〇 | | | | | | |
| 過去の高等学校等における在学期間 | 学校名 | 年 月 日 | 学校の種類・課程・学科 | | | | |
| | 立 | ～ 年 月 日 | | | | | |
| 受給回数 | 昨年度までの給付金受給回数について、該当する□にレ印を付けてください。 | | なし | 1回 2回 3回 4回 不明 | | | |
| 続柄 | 氏名 | 続柄 | 氏名 | | | | |
| 父 | 北海 太郎 | 母 | 北海 花子 | | | | |
| 当該世帯に7月1日（7月以降に家計が急変した世帯は申請日）現在、この申請の対象となる高校生等以外に、15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる場合は、下記の「扶養親族の状況」欄を記入してください。 | | | | | | | |
| 扶養親族の状況 | 続柄 | 氏名 | 生年月日 | 年齢 (基準日現在) | 職業・学校名・学年等 | 給付金の申請の有無 | 課程 (扶養親族が高校生等の場合はレ印を付けてください) |
| | 弟 | 北海 二郎 | H18.10.21 | 15 | 〇〇高校 1年 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 | <input checked="" type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外 |

※留意事項※

イ 過去に国公立を問わず高等学校等(修業年限が3年未満のものを除く。)及び高等学校等専攻科を卒業し又は修了したことがある場合には、奨学のための給付金の受給資格はありません。

ロ 2校以上の学校に在学している場合は、いずれか1校を選んで申請をしてください。

ハ 児童福祉法による児童入所施設措置費等国庫負担金について(平成11年4月30日厚生省発見第86号)による措置費等の支弁対象となる高校生等であって、見学旅行費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く。)が措置されている場合には、原則として補助対象外となります。

ニ 給付の回数は、年1回、通算3回(定時制、通信制の高等学校等に通う高校生等は4回)を上限とします。
※高等学校等専攻科に通う生徒は2回(修業年限が1年の場合は1回)を上限とします。
※学び直し支援金の受給者は、追加で1回まで受給することができます。
(定時制、通信制の高等学校等に通う高校生等は2回まで)

※令和2年度に給付した「オンライン学習の通信費の支給」及び「上乗せ支給」については、給付回数にカウントされません。

| | | | | |
|-------|-----------------|---------------------------------|------------------------------------|-------------------------|
| 学校記入欄 | ①学校設置者の別 | 私 立 <input type="checkbox"/> | 国 公 立 <input type="checkbox"/> | 給付金支給額 円 |
| | ②通信制・専攻科とそれ以外の別 | 通 信 制 <input type="checkbox"/> | 左 記 以 外 <input type="checkbox"/> | |
| | ③第1子と第2子以降の別 | 第 1 子 <input type="checkbox"/> | 第 2 子 以 降 <input type="checkbox"/> | |
| | ④事由のあった月の別 | 7月1日以前 <input type="checkbox"/> | 7月2日以降 <input type="checkbox"/> | |
| | ⑤算定額 | 円× 月/12月 | | |

(裏面もご確認ください。)

【（家計急変）申請書（表）の記入例】

全て基準日現在の状況について記入願います。
 ※7月1日までに家計急変した世帯は7月1日現在の状況を、
 7月2日以降に家計急変した世帯は申請した月の翌月の1日現在の状況を記載ください。
 ※黒のペン又は、黒のボールペン（消せるボールペン等の使用は不可）を使用してください。
 ※修正する場合は、二重線で抹消し、正しい内容を記入してください。

- ・学校（道）へ提出する日としてください。
- ・申請者の氏名等記入してください。
・申請者（保護者等）は北海道内に住所を有している必要があります。
・住民票上の住所を記入してください。
- ・対象となる高校生等の状況について記入してください。
- ・高等学校等における在学期間は、過去に高等学校等及び高等学校等専攻科に在学していたことがある場合に、記入してください。
- ・昨年度までの受給回数にレ印を記入してください。
- ・保護者等は原則として親権者となります。親権者がいない場合は未成年後見人、主たる生計維持者、生徒本人の順になります。（続柄は、対象となる高校生等を基準に記入してください。）
・保護者等でない祖父母、扶養されていない兄弟姉妹の記載は不要です。
- ・対象となる高校生等及び15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の扶養している兄弟姉妹について記入してください。（続柄は、対象となる高校生等を基準に記入してください。）